

第33回 雲南地区消防団操法大会 第52回 島根県消防操法大会

7月20日(日)「第33回雲南地区消防団操法大会」を斐伊川河川敷訓練場で開催しました。

大会には、ポンプ車の部、小型ポンプの部にそれぞれ3チームが出場されました。選手の皆さんは、猛暑の中、日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮され、ポンプ車の部で奥出雲町消防団阿井分団が、小型ポンプの部で奥出雲町消防団八川分団が優勝されました。

また、8月3日(日)には、「第52回島根県消防操法大会」が出雲ドームにおいて開催され、県下の消防団からポンプ車の部に13チーム、小型ポンプの部に21チームが出場されました。

その結果、ポンプ車の部において雲南市消防団三刀屋方面隊が準優勝、奥出雲町消防団が第3位と好成績を上げられ準優勝をそれぞれ獲得されました。



第60回 島根県消防大会

8月2日(土)「第60回島根県消防大会」が、出雲市民会館において開催されました。

この席上で、かもめ保育園幼年消防クラブ(雲南市)、桜ヶ台保育所幼年消防クラブ(飯南町)、馬木小学校少年消防クラブ(奥出雲町)、来島小学校少年消防クラブ(飯南町)、下高尾自治会防火クラブ(奥出雲町)が県知事表彰を受賞されました。

この5団体は、避難訓練や防火・救急法講習会など日頃からの積極的な活動が認められたものです。



雲南消防組合の給与・定員管理等について(概要版)

○人件費の状況 (平成19年度決算額)

区分	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
平成19年度	1,085,094 千円	833,852 千円	76.8 %

○職員給与費の状況(平成19年度決算額)

区分	職員数	給与費				一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
平成19年度	108人	383,694千円	93,548千円	153,519千円	630,761千円	5,840千円

(注) 職員手当には、退職手当を含みません。

○職員の平均給料月額、平均年齢の状況(平成19年4月1日現在)

	平均給料月額	平均年齢
雲南消防組合	296,060円	36.7歳
国(公安職)	332,446円	42.0歳
県(公安職)	353,289円	41.2歳
県内市町村平均	330,756円	42.3歳

○職員の初任給の状況(平成19年4月1日現在)

採用職種	雲南消防(公安職)	国(公安職)
大学卒		208,100円
高校卒	158,100円	158,100円

(注)「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均です。

○職員手当の状況

区分	支給実績	内容(平成19年4月1日現在)
期末・勤勉手当 6月期 12月期 合計	1.4月分 0.725月分 1.6月分 0.725月分 3.0月分 1.45月分	国と同様
特殊勤務手当	平成19年度支給実績(平均年額) 8千円/人	種類:夜間特殊業務手当(午後10時から翌日午前5時までに通信業務に従事した場合、400円) 他の特殊勤務手当については、平成18年度から廃止
時間外勤務手当	平成19年度支給実績(平均年額)157千円/人	国と同様 支給割合 1時間当たり100分の125~100分の160
扶養手当	平成19年度支給実績(平均年額) 171千円/人	国と同様 1 配偶者 13,000円 2 配偶者なし扶養1人目 11,000円 3 扶養でない配偶者を有する場合1人目 6,500円 4 満16歳から満22歳までの子(加算) 5,000円
住居手当	平成19年度支給実績(平均年額) 47千円/人	国と同様 1 家賃が月額23,000円以下の場合家賃から12,000円控除した額 2 家賃が月額23,000円以上の場合家賃から23,000円を控除した額の1/2に11,000円を加えた額(27,000円限度) 3 職員が住宅を新築又は購入した場合新築又は購入してから5年間まで2,500円
通勤手当	平成19年度支給実績(平均年額)111千円/人	自家用自動車等使用者(片道2キロ以上に限る) 距離に応じて最高26,500円(隔日勤務者は、1/2支給)

○職員数の状況

職員数	平成18年度	平成19年度	対前年度増減数
	108人	108人	0人